

CASBEE® 広島

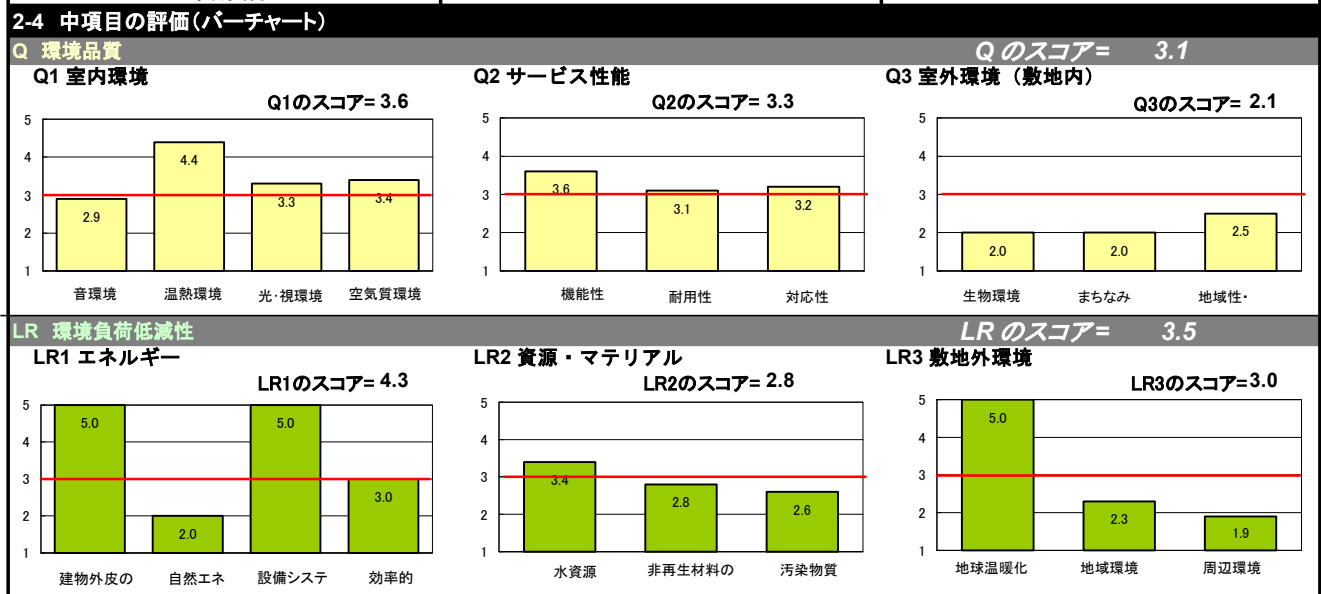
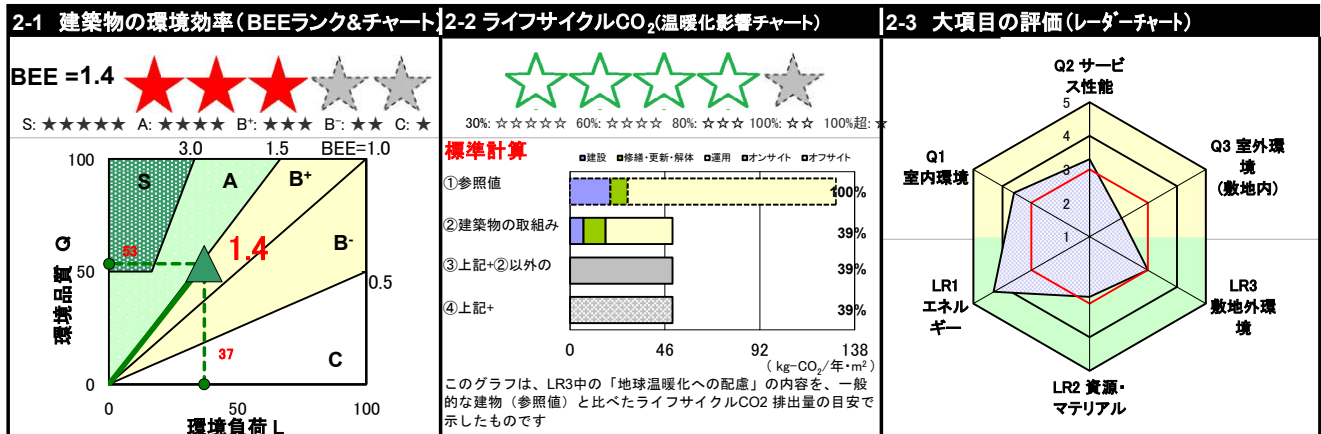
■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	ザ・ライオンズ横川 (THE LIONS YOKOGAWA)	階数	地上19F、地下1F	
建設地	広島県広島市西区横川新町1-8	構造	RC造	
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	210 人	
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2026年2月 予定	評価の実施日	2024年1月15日	
敷地面積	860 m ²	作成者	柴崎 和彦	
建築面積	402 m ²	確認日	2024年1月20日	
延床面積	6,388 m ²	確認者	柴崎 和彦	

外観パース等

図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.5		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.9	スコア = 2.0	スコア = 3.1
設計の計画上位段に配慮した事項 住宅性能評価: 断熱性能等級5を確保。住戸開口部にLow-E複層ガラスを採用。//エコジョーズ (潜熱回収型)の採用。//節水型便器、節水器具を採用。//LED照明を採用し、省エネルギーには配慮。	設計の計画上位段に配慮した事項 /	設計の計画上位段に配慮した事項 住宅性能評価「劣化対策等級3」確保。//構造躯体に損傷を与えず設備配管を更新できるように配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される